


 設計、住宅、お店、不動産
 木の家おきに入りのくらし
アーバンハウス株式会社

「ガス・灯油・オール電化」給湯設備の事なら何でも当店で

株式会社カゴタニ 赤穂市尾崎3154-56
TEL (43) 1130



たけもとクリニック

皮フ科・形成外科

ホー

通常診察時間

月	火	水	木	金	土	日・祝日
8:30~12:00	○	○	○	○	12:30 まで	/
16:00~18:30	○	⚠	○	/	/	/

⚠ 火曜の午後は、しばらくの間、休診します。

勤務 11
18
短

時給 1,
初
長

ラー

塩屋264-1

ご応募が

おしらせ

オゾン除菌消臭器を稼働させて、
除菌・ウィルス除去・消臭対策をして
いますので、安心してご来院ください。

加里屋2164-7 ☎0791 (56) 5012

たけもとクリニック 赤穂

検索

新市議に聞く～政治理念・重点施策～				
会派	会派での役職、氏名、党派 当選回数、年齢、住所	自身が考える市議会議員の役割とは		市議として特に取り組みたいこと
新風	【代表】 釣 昭彦 無所属⑥ 69歳 ＝城西町		予算書並びに決算書の内容を精査。市民のみなさんからの意見、苦情、要望等を行政に伝える。一般質問や代表質問等で質問を行う。例えば、妊婦健診14回の無料化、妊婦歯科検診の助成、赤穂市H Pへの広告料徴収、コンビニでの住民票並びに税金等の振り込みが出来るように提言し、実施に至る。	財源確保の施策を提言。市民病院に産科の再開、医師確保等で赤字からの脱却。建設、土木業の産業活性化の為に住宅リフォーム助成の再開と入札制度の見直し。高取峠のトンネル化。企業への助成制度。赤穂ブランド化の推進で若手農業者の支援。J Rでの鉄道の増便。デマンドタクシーの見直し。
	【幹事長】 瓢 敏雄 無所属⑥ 63歳 ＝尾崎		地域の要望や意見を調査研究し、皆で議論することが大切だと思います。その上で、地域をはじめ赤穂が将来にわたって輝き続けるための施策を、市長部局とともに展開させていくのが議員の役割と考えます。国、県、近隣自治体ともパイプを築いていくのも議員の役割と考えています。	赤穂の課題は山積しています。どれも先送りできない喫緊の課題です。そのなかでも特に取り組みたいのは、「大河ドラマの誘致」と「高取峠の安全化」です。21世紀初の「大河」は赤穂に元気と活性化を与えてくれると思います。交通事故が少なく、二輪車も安全に通れるような「高取峠」に早く改築できるよう取り組みます。
	【会計】 奥藤 隆裕 無所属③ 62歳 ＝坂越		市会議員の役割は市政の監視と提言です。しかし、現状では市民に耳あたりの良いことしか言わない議員が多すぎだと思います（私もそうです）。これからは市民に対する情報発信が重要になると考えています。正確な情報が与えられれば市民は賢明な判断をするというのが私の考えです。	地域の要望を一つ一つ解決していくのが自分の基本であると考えています。その中で住民に理解してもらわなければならないことも多くあります。市民に本音で語りかける姿勢が大切であると考えています。
	【会員】 山田 昌弘 無所属④ 69歳 ＝有年横尾		まずは自分の地域の課題・問題点を自分の目で確認するとともに住民の声を聴く、そこから今何が必要なかを把握し、行政に提案、実現をはかる。私は多くの方から、意見を聴いていく事が議員の役割ではないかと考えます。地域の課題ひとつひとつを解決していく事で赤穂市全体の暮らしやすさに繋がっていくと考えます。	高齢化が進む中、少し前までは周辺地域だけであった高齢者の足の確保が大きな課題になっていると考えます。デマンド交通を中心とした新たな公共交通の仕組みを提案実現したいと考えます。
	【会員】 山野 崇 維新 ③ 46歳 ＝寿町			
	【会員】 西川 浩司 無所属② 57歳 ＝上仮屋南		基本は、人の為又は、赤穂市の為に汗をかく。地域の要望であったり、日頃の苦情であったり、困っていることについて向き合うことが役割と感じます。赤穂市に対しては、市民から付託を得た議員として、赤穂市のチェック機能となり汗をかく事が、議員の役割と感じます。	青少年の育成の指導者として、思い感じることがあります。次代を担う子供たちは、地域の宝物です。教（郷）育力を高めスポーツに親しみ夢の持てる、小中学校の部活動の環境を作る。地域全体で支援し育て、子供たちが生まれてよかったと思える赤穂市を目指します。
赤諒会	【代表】 榊 悠太 無所属② 30歳 ＝上仮屋南		議会は、市の意思決定の機能と執行機関を監視する機能を担っています。議会を構成する議員の一人としては、それらの機能を市民に寄り添った形で発揮していくことが一つの役割であると考えます。また市民の声を市政に届け、市民の皆さまの願いを具体的な施策として実現していくことも大切な役割であると考えています。	人口減少に歯止めが利かない今、それに合わせた赤穂の在り方を検討していかなければなりません。コンパクトながらも住みやすく、活気と笑顔溢れる赤穂の実現に向けて取り組みたいです。そのためには、特定の施策のみならず各分野総合的に取組む必要がありますが、中でも最優先事項は待機児童の解消であると考えています。
	【政調会長】 土遠 孝昌 無所属④ 62歳 ＝正保橋町		市民の代表として市の意思を最終的に決定するほか執行機関が真に市民の意思を反映した行政を行っているかどうかを確認するなど、市民と行政をつなぐパイプ役として重要な役割を果たします。	子育て支援・学ぶ環境の活性化などに取り組み特に待機児童問題の解決に取り組みたい。観光事業の強化として、赤穂の歴史や食文化を活かし観光P Rに努め、積極的に提案を行っていきたい。
	【会計】 中谷 行夫 無所属① 63歳 ＝松原町		市民の多様な意見に耳を傾ける市民の代表として、地域社会と市政のパイプ役。地域の課題を解決するための政策案を検討し、条例、予算、計画などを形にしたり、時には市民への説明責任を負うこと。また、限られた財源を無駄なく、最大の効果が得られるよう行政の活動を監視することです。	安心して子供を産み、育てやすい充実した子育て支援。質の高い健康、福祉・医療サービスに充実したまちづくり。そのための議会の改革です。議員力、議会力の向上を目指し、政策形成や立案能力の向上を図り、規則や先例にとらわれず、積極的に政策をつくる「政策に強い議会」に取り組みます。
	【会員】 前田 尚志 無所属② 65歳 ＝大津		議決機関である議会の構成員である議員として、執行機関に対しチェック機能を働かすとともに、市民の声をしっかりと聴き執行機関に届けて、市の将来に対し責任を持って決定すること。	高齢者で一人住まいをされている人たちへのサポート体制の充実と、若い人たちが本市で定着できるよう子育て施策や雇用対策の推進を図ること、さらに市民が生きがいを持って文化やスポーツに親しめる環境づくりに取り組みたい。
千種	【代表】 田淵 和彦 無所属② 69歳 ＝西有年		議員は、市民に代わり要望や意見を市の行政に反映さす任務や市政の方向を決める重要な役割を担っています。従って議員は民意に対し正しい判断と行動が出来る、地域の抱える問題への対応は最低限の議員の役割と考えます。また市の抱える問題に向き合い県・国などに対し行動を起こすことも重要な役割ではないか。	市民が安心できる地域医療の確保や大規模産廃処分場建設の問題に取り組めます。また企業誘致の為に企業用地の確保や市の周辺地域の活性化は赤穂市の人口減少の抑制に繋がります。同時に、高齢者や障がいを持つ方が安心して暮らせる地域づくりこそ誰もが安心して暮らせる重要な取組みと考えています。
	【会計】 安田 哲 無所属① 51歳 ＝高野		後世に責任をもって引き継ぐことのできる赤穂市の未来像を描くなかで、今地域が抱える課題や人々が直面する困難の解決に向けて行政をはじめ関係者とともに一步一步取り組んでいくこと。	全ての子ども達が夢を抱き自分の可能性を広げていけるように、教育環境の充実及び子育て支援にかかる施策の強化に取り組みたい。併せて「子育てのしやすい街」として移住定住の促進に取り組む。
	【広報】 荒木 友貴 無所属① 35歳 ＝大町		市民のあるがままの声を条例や制度に反映する。制度づくりの方法自体も行政に提案できるのが役割と考える。議員は市民全体の代表なので地元にとまらず市民全体の課題に積極的に情報収集して取り組む。また、他市町や県、国、海外にも目を向け、出向きこのまちにプラスになる繋がりを作るのが市議の役割と考える。	人口減で先細りする中、赤穂の「強み」を活かして人を呼べる地域経済の仕組みを作る。赤穂の良さは活かしつつ、先端をはる「とがったまち」を目指す。共働きや子育て世帯が暮らしやすく質の高い教育が受けられるまちを作る。年齢や性別、課題が違っても、生涯学び、いきいき活躍できる多様性を許容できる社会制度を作る。
政翔会	【代表】 家入 時治 無所属⑥ 66歳 ＝加里屋中洲		市民の声を聴き、施策・政策として行政に活かすこと。事業の趣旨・目的及び予算が適正か、事業の執行は効率よく成果を上げたかなどチェック機能を働かせることです。そして、市政や議会の情報を市民の皆様へ提供し共有することで共にP D C Aを回すことだと考えます。	1. 先ずは、新型コロナウイルス感染症対策です。安心・安全なワクチン接種と経済対策を進めます。2. 未来のために産業廃棄物最終処分場建設計画に断固反対し阻止に取り組めます。3. DMO設置、活用による観光産業の活性化と移住定住の推進を図ります。
	【会計】 井田 佐登司 無所属① 58歳 ＝尾崎		市議会議員になる前の感性を持ち続けながら、赤穂市の皆様の声を市政に反映させるために行動することです。市議会議員は赤穂市の皆様の代表なので、皆様と同じ視点も持ち続けることは重要です。そのうえで、皆様の意見や問題を実際に自分の足で聞いて回り、皆様の代弁者として市政に伝えることだと考えます。	安心して子育てできる環境づくり、交通弱者が活動しやすいまちづくり、赤穂の魅力を活かす観光都市づくり、災害に強いまちづくりに、重点的に取り組みたいと考えています。高齢者に優しく生きがいを持って生活できるまち、若者や子供達が笑顔でいさつ出来るまちの実現のため、上記4点の政策を重点的に取り組みます。
公明党	【代表】 前川 弘文 公明 ⑤ 59歳 ＝元沖町		初当選より、「暮らしの身近な相談役」として活動している。市政発展と市民福祉の向上を図るため、訪問対話と市民相談において、様々な課題、特に小さな声をお聴きし、現場調査・検討の結果を基に議会において質問等で提案・議論を行う。そして、市政と議会活動の情報を発信し、ご意見を伺い施策のフォローアップを行う。	誰一人置き去りにしない地域共生社会の構築に取り組む。すべての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り高め合う地域共生社会の実現に向けて、相談支援、参加支援、地域づくりの一体的実施による重層的支援体制の整備促進により、自立した生活の実現と暮らしの安心確保を図る。
	【会計】 南條 千鶴子 公明 ① 62歳 ＝片浜町		市民の代表として、市民の皆様が要望や意見を市政に反映させていく事。また、市政の方向性を決めるという大事な役割を担っていると思います。市民の皆様から信頼され、安心と希望が持てる市政のために全力を尽くしていく役割があると思います。	コロナ禍が長期化する中、不安を訴える場のない方、経済的に打撃を受けておられる方の問題解決が最優先。・高齢者・障害者・ひきこもりなど支える家族への支援拡充。・市民病院の相談窓口の充実・職場環境の改善。・子育て支援・若者の視点での観光・特産物の振興。・災害対策で、避難所運営に女性の視点を取り入れる。
無会派	深町 直也 共産 ① 34歳 ＝本水尾町		一市民としての感覚を持ち続け、市民の声をまっすぐ市政に届け、市民が必要としている市政を実現していくことが、市議会議員に求められている役割だと考えています。	市民が主人公、くらし第一の市政、具体的には、市内循環バスなどの公共交通の拡充、高卒までの医療費完全無料化、子育て家庭支援のための給食の無料化、国民健康保険税などの引き下げを実現していきたい。

【備考】赤穂市議会議員選挙前に赤穂民報が実施したアンケートで、質問に対し150文字以内で回答いただいた内容を会派順に掲載しました。回答がなかった議員は空欄となっています。



サイクルポート
(駐輪場屋根)

盛富ブロック
1級建築ブロック技能士 井上 盛富

外構工事 エクステリア カーポート ガーデンリフォーム

東浜町90-2 42-5052

兵庫県知事許可(第24) 第551869号

http://MORITOMI.jimdo.com



この若者は、いつもみんなと反対のことばかりしました。みんなが山へ行く、一人だけ川へ行き、みんなが仕事を休む、一人だけ働きはじめるというぐあいでした。みんなが川で牛を洗ってやり、牛を河原で休ませているころ、アマノジャクの若者は田んぼをすいていました。

ところが、突然田んぼの中から水が湧き始め、みるみるうちに泥田になってしまいました。泥の中ひきこまれそうになった若者はあわてて大声でさげほしました。

「助けてくれ！ 誰かはどう来とくれ」でも、みんな遠くの河原へ行っており、近くには誰もいませんでした。

やっとなんか、若者だけは泥から抜け出すことができました。泥田になった田んぼをみると、牛も、すきも、飲み込まれてしまいました。

それからというもの、その田んぼは、田植えに入ることができない底なしの泥田になってしまいました。有年に伝わるお話です。(赤穂市教育委員会刊「赤穂の昔話」・「節句のたんぼすき」より)

五月の端午の節句は、また牛の節句でもあります。いつも農作業に精を出してくれる牛をねぎらう日でもあったのです。

「おーい。今日は牛の節句やで、牛を川へつれていって、洗てやらやないか」みんなつれだって、牛を追って、川へ行きました。

ところが、この村に一人のアマノジャクな若者がいました。その若者は「わしはいまから田んぼをすくんや」といって田んぼに牛を追っていきました。

節句のたんぼすき

【第25話】

赤穂の昔話

